

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、20.5～24℃台を示し、やや高い～かなり高い水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり6トンの水揚げで、前週の67%（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり0.8トンの水揚げで、前週の2倍（前年を下回った）。北松南部地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週の1.2倍（前年並み）。橘湾地区では、カタクチイワシなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり5kgの水揚げで、前週の42%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり271kgの水揚げで、前週の約2倍（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり41kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり1.3トンの水揚げで、前週の2.1倍（前年を下回った）。
- 定置網――北松生月地区では、ハガツオなどが1日1統当たり1.4トンの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり343kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり275kgの水揚げで、前週の55%（前年を下回った）。北松小値賀地区では、イサキが1日1統当たり50kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年並み）。野母地区ではマアジが1日1統当たり13kgの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。
- 延縄――北松小値賀地区では、キダイなどが1日1統当たり39kgの水揚げで前週の49%（前年を下回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（6/9～6/13）沖合イカ釣り船、船凍船は赤イカ漁及び日本海（大和堆）へ全船出漁した。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～能登半島～山形沖～秋田沖～青森沖にかけて出漁した。

境港基地の小型イカ釣り船 入港情報なし。

（漁業情報サービスセンターより）